



県民の要求をかかげた6月議会

学校給食無償化、インボイス制度の実施延期を

庄本えつこ

庄本えつこ県議は、6月議会本会議で、請願討論に立ち、憲法でも保障された義務教育の無償化などをふまえて、学校給食はただちに無償にすべきと訴えました。またフリーランスなどに大きな打撃となるインボイス制度は実施延期、中止を求めました。



不要不急の大型開発ではなく、県民の暮らし、防災などの強化を

久保田けんじ

久保田けんじ県議は、6月議会本会議で、東播磨道高速道路事業を批判。不要不急の高速道路事業よりも、コロナで疲弊している業者、介護施設などへの支援、そして遅れている防災・減災事業などを強化すべきと求めました。



6月議会 主な請願の内容	共産	自民	公明	維新	県民(立憲・国民)
インボイス制度の実施延期を求める意見書提出の件	○	×	×	×	○
学校給食への公的補助を強め、給食無償化の推進を求める件	○	×	×	×	×

※「18歳まで所得制限なしで医療費を無償化する件」については継続審議となっています。

補正予算で成立した物価高騰対策など

- 低所得子育て世帯等に対する支援 1.7億円
- 学校給食費等の負担軽減に対する支援 1500万円
- 私立学校における光熱費高騰対策 3.2億円
- 社会福祉施設などにおける光熱費等高騰対策 ... 11.9億円
▶ 申請終了
- 医療機関などにおける光熱費高騰対策 24億円
▶ 対象施設: 病院、診療所、歯科診療所、歯科技工所、訪問看護ステーション、薬局、施術所等
▶ 支援単価: 有床施設 20,000円/床 無床施設 50,000円/施設
▶ 8月上旬受付開始予定
- 中小企業等における新事業展開への支援 1.1億円
▶ 補助金額: 35万円~75万円 申請期間: 2023年7月26日(水)必着
▶ 問い合わせ: TEL 078-385-7049 平日9:00~17:00
▶ Eメール: pref.hyogo_jimukyoku@jtb.com

老朽原発うごかすな 実行委員会と懇談



6月26日、県庁内で懇談をおこなう庄本えつこ、久保田けんじ両県議らと実行委員会メンバー

6月26日、老朽原発うごかすな!実行委員会の方々が兵庫県庁に来庁され、庄本えつこ、久保田けんじ両県議は、県民連合の数人の県議とともに懇談。60年を超えて老朽原発を稼働できるようにするなど原発依存の国のあり方に対し、県議会からも意見をあげてほしいなどの要望が寄せられました。党県議団は、要望を受け止め、再生可能エネルギーの普及など原発や石炭に依存しないエネルギー施策を求めています。



見解を議長に渡す庄本えつこ、久保田けんじ両県議

5月16日、臨時議会で、戦後続いてきた議長、副議長の第1会派独占状態から、副議長が第2会派(維新の会)から選出されたことを受け、党県議団として以下の見解を発表しました。

副議長

初の第2会派より選出

新議会開会にあたっての日本共産党県議会議員団の見解(2023年5月16日)

5月16日、本日、新議会の開会にあたり、議長、副議長選挙が行われ、わが会派は、議会の民主的運営をもとめる立場で、副議長には、第2会派への投票を行いました。

投票の結果、1947年から続いてきた議長、副議長の第1会派による独占状態から、議長は第1会派、副議長は第2会派による議会運営が行われることとなりました。

つきましては、新議会において、少数会派の意見表明などにも十分配慮した民主的な議会運営を行うことを求めるものです。



政務調査会長
久保田けんじ
産業労働常任委員会



団長
庄本えつこ
文教常任委員会

日本共産党
兵庫県議会議員団の構成

